

# いなみ



稲美町イメージキャラクター「いなみ」



令和4年度 全国中学校体育大会  
SHIGA  
第30回 全国中学校駅伝大会  
JAAF SHIGA  
JAAF  
JTR



みごと2連覇!  
(稲美中学校女子陸上部)

12月定例会

妊娠出産子育て支援に2,983万円 ..... 2P

指定管理者決まる(都市公園・加古大池) ..... 4P

まちづくりをどうする 13人が一般質問 ..... 7P



親子で手拍子 (いなみっこ広場)

12月定例会は12月1日に招集され、12月16日までの16日間の日程で開かれました。条例の制定及び改正をはじめ、補正予算、指定管理者の指定、人事案件など22議案を可決・適任としました。一般質問は13人の議員が行い、町の施策について活発な議論を展開しました。(7〜14ページ)  
なお、今期定例会の傍聴者は、延べ25人でした。

## 応援交付金で

# 安心して出産・子育てを

### 一般会計補正予算 (第6号)

### ○妊娠出産子育てを 支援する交付金を支 給

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、国において「出産・子育て応援交付金」が創設されました。

これに伴い、国と県からの補助金を活用し、4年4月以降に出生した人を対象に、妊娠届け出の時に出産応援ギ

フトとして5万円、出生届の時に子育て応援ギフトとして5万円を支給します。

また「コロナ禍において出産する母親への応援給付金」として、2年4月28日から3年12月31日までに出生された母親を対象に赤ちゃん一人当たり10万円を町単独で支給した事業終了後、4年1月1日から同年3月31日までに出生された人にも町独自で10万円を支給できるように、その経費

が予算化されました。

### 主な質疑

**問** 「コロナ禍において出産する母親への応援給付金」は母親に給付されたが、子育て応援ギフトの支給対象者は。

**答** 国の方針に従い、養育者への支給を考えている。

**問** 現金で支給されるのか、それともクーポンが支給されるのか。  
**答** この度は支給まで

の時間が短いため現金支給を予定しているが、今後は近隣市町の動向を注視し、国の方針に合わせてクーポンなどへの移行を考えていきたい。

**問** 死産の場合、出生届が提出されないが、支給されるのか。

**答** 国の方針に従い、子育て応援ギフトの支給対象外となる。

〓全会一致 可決〓



後期高齢者医療  
特別会計補正予算  
(第2号)

〈反対〉 大路 恒

後期高齢者医療制度は、75歳で年齢を区切り、国民の世代間の対立と分断を図るものだから、よって反対する。

〈賛成〉 関瀬 真澄

将来に向け国民皆保険を守り支え合うために創設された制度である。システム改修の増額補正のため賛成する。

〈賛成〉 山田 立美

県の後期高齢者医療広域連合の運営による医療制度で、世代間や世代内格差を是正するものなので賛成する。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成11 反対2)

## 令和4年度 一般会計補正予算(第5号、第6号)

補正増額 2億1,170万円 総額 124億4,011万円

妊娠出産子育て支援事業費及び  
新型コロナウイルスワクチン接種事業費などを増額

### 〈第5号〉歳出の主な内容

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業  
4,500万円増額  
12歳以上の新型コロナウイルスワクチン(オミクロン株対応2価ワクチン)接種費用に対する医師委託料です。
- 体育協会補助事業 100万円増額  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったいなみ新春万葉マラソン大会の代替事業として、3月に加古大池で実施する駅伝大会の実施主体となる体育協会へ交付する補助金です。
- 都市計画行政運営事業 360万円増額  
旧母里村役場跡周辺地区の地区計画区域内で新たに開発が行われることに伴う補助金です。

- ふるさと納税推進事業 2,782万円増額  
ふるさと納税が4,987万円増えたことに伴う報償費や包括委託料、納付システム使用料などの費用です。
- グループホーム新規開設サポート事業 230万円新設  
グループホームの開設に必要な備品購入費に加え、町独自で施設整備費の一部を補助するための費用です。
- 公共施設の光熱水費を増額 2,967万円増額  
原油高や円安の影響により高騰している町内公共施設及び防犯灯・街灯などの光熱水費です。

= 全会一致 可決 =

### 〈第6号〉歳出の主な内容

- 妊娠出産子育て支援事業 2,983万円新設  
4年4月以降に出産された人を対象に、妊娠届け出の時に5万円、出生届けの時に5万円を支給するとともに、4年1月1日から4年3月31日までに出生された人にも町独自で10万円を支給するための費用です。



= 全会一致 可決 =

NPO法人稲美町体育協会 受付時間 | 8:00~8:50

稲美町体育協会50周年記念大会

**いなみ野  
ため池駅伝** at 加古大池

臨時駐車場 無料 400台

臨時駐車場は直前の郵送による案内要項にて

2023 **3.19日**

9:00 開会式  
9:30 4.5kmの部スタート  
10:30 18kmの部スタート

加古大池で開催される「いなみ野ため池駅伝」

一般会計補正予算  
(第5号)

○新春万葉マラソン  
大会の代替事業を実施

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となつたいなみ新春万葉マラソン大会の代替事業として、駅伝大

主な質疑

会を体育協会が主体となり実施します。

5年3月19日に加古大池で感染症対策を施したうえ開催予定です。

問 駅伝大会の概要は。

答 小中学生や一般の部など、8部門を設ける。

問 加古大池の堤防等を利用するコースを4区間に分け、1チームにつき4人の出場となる。最大で200チーム、800人の参加を見込んでいる。

問 安全性は確保されるのか。

答 公道を走らないため、競技面での安全は確保できると考える。また、周辺の交通誘導には十分配慮して実施していただく。

○グループホーム開設費用の一部を補助

グループホームの新規開設に必要な備品購入費に加え、町独自で施設整備費の一部を補助します。

主な質疑

問 建物は新たに建設するのか。

都市公園施設等の  
指定管理者決定

指定管理者決定



問 障害福祉サービスを行う町内の特定非常利活動法人が、土地を購入し新築される。

答 入居対象者と入居できる人数は。

問 障害を持ち、共同生活ができる人が入居対象となる。

答 建物の2階部分がグループホーム用の部屋で、5人が入居できる。

また1階部分には、台所・食堂、風呂、管理人室のほか、短期入所の部屋を1室設けることになっている。

|| 全会一致 可決 ||

稲美町都市公園施設等の管理を行う指定管理者の指定期間が、5年3月31日で満了となります。

管理を行う施設

稲美町都市公園（加古大池公園を除く）及び稲美町スポーツ施設（万葉森林浴グラウンドゴルフ場）

指定期間

5年4月1日から10年3月31日まで

|| 全会一致 可決 ||



万葉森林浴グラウンドゴルフ場

# 加古大池利活用施設の 指定管理者決定

稲美町加古大池利活用施設の管理を行う指定管理者の指定期間が、5年3月31日で満了となります。

これに伴い、次期指定管理者として「株式会社 清光社」の指定が可決されました。

## 管理を行う施設

加古大池管理棟、加古大池公園

## 指定期間

5年4月1日から  
10年3月31日まで



〈反対〉 関灘 真澄

コロナ禍の厳しい状況下で行政の出した結果は、町の発展は人づくりであることに逆行しているので反対する。

〈賛成〉 池田 博美

選考委員会において、応募書類・プレゼンテーションを精査し、総合的に判断した結果であり、賛成する。

〈反対〉 長谷川 和重

加古大池は、歴史、文化、また観光として大切な資源。町外部の管理事業者は必要ないと思ひ反対する。

〈賛成〉 山田 立美

指定は選定委員会です科学的な分析評価により公平公正に行われた結果であり、新たな活動にも期待できる。

〈賛成〉 木村 圭二

募集要項に基づき選定されたものと考え、公正に選定されたからこそその結果である。

〓 賛成多数 可決〓  
(賛成11 反対2)

# 改正された条例

## 〇稲美町消防団条例の一部改正

少年高齢化の進展や就業構造の変化などにより、近年、消防団員の確保が困難になって

います。この現状を踏まえ、消防団員の年齢要件を「満18歳以上40歳未満」から「満18歳以上」と改め上限を撤廃する

とともに、団員定数も863人から769人に改め、今後の消防団員確保を図ります。

## 主な質疑

問 条例改正に向け、どのような協議がなされたのか。

答 40歳前後の人も含まれる消防団幹部会議で、地域の特性を踏まえた協議を行った。

現在の団員数790人のうち41歳以上は381人と48・2%を占

めており、上限年齢40歳では厳しい状況にある。また、最近若年層の加入が難しいことから幅広い年代で活動していただくことが望ましいとの結論に至り、年齢制限を撤廃することになった。

問 上限年齢をいきなり撤廃すると、組織の硬化化や高齢化が危惧される。十年ごとなど、徐々に見直すべきでは。

答 県内で上限年齢を設けているのは当町を含め8市町とわずかで、上限年齢は50歳のところが多く、65歳というところもある。50歳を超えてからの活動は大変だと思いが、幅広い年代で活動いただきたい。

〈賛成〉 河田公利助

少年高齢化など団員の確保が困難な状況で踏まえ、幅広い年齢で弾力性のある健全な運営ができるかと期待する。

〈反対〉 山口 守

定年撤廃は、消防団組織の高齢化・硬化化が懸念される。定年延長にとどめ、後年検討すべきだ。

〈賛成〉 関灘 真澄

今後の消防団活動の維持活性化へ、そして住民の安全を優先に考へての条例改正であるので賛成する。

〈賛成〉 山田 立美

地域防災の要である消防団員の定数改善をはじめ、高齢化や入団希望者の減少などの課題に対応できている。

〈反対〉 木村 圭二  
定年は50歳から60歳に留めるべきだ。活動できない団員が残る可能性はある。定員の



〓 賛成多数 可決〓  
(賛成11、反対2)



防災訓練で土のうを積む消防団  
(平成30年度 稲美町防災訓練)

人事案件



人権擁護委員の推薦

奥谷 くに子氏を適任と認めました。

住所 稲美町加古 (再任)  
任期は、8年6月30日までの3年間で。

〔反対〕木村 圭一

再任の年齢制限を超えている。他に人材はいないのか。弁護士、報道関係者など幅広く探すべきだ。

〔賛成〕関灘 真澄

教職員経験が長く温厚誠実な人柄である。今までの経験を更に生かして頂くのにふさわしい人のため賛成する。

〔賛成〕山田 立美

気さくな人柄と教職経験や社会活動に加え、

これまでの人権擁護活動に裏付けられた資質からも最適任である。

〔賛成〕樋口 瑞佳

奥谷氏は教員経験が長く、様々な地域活動でも活躍されている。人格識見高い人であり、賛成である。

〓 賛成多数 適任〓  
(賛成12 反対1)



議案などの審議結果【12月定例会】

賛否の分かれた議案

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	河田公利助	関灘 真澄	山口 守	大 路 恒	樋口 瑞佳	木村 圭二	吉田 剛	辻元 誠志	山田 立美	池田 博美	池田いつ子	大山 和明	小山 裕美	長谷川和重
条 例 稲美町消防団条例の一部改正	11	2	可決	12/16	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○
4年 度 予 算 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	11	2	可決	12/16	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○
人 事 件 人権擁護委員候補者の推薦	12	1	適任	12/1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○
その 他 稲美町加古大池利活用施設の指定管理者の指定	11	2	可決	12/16	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×

○印は賛成を、×印は反対を示しています。  
※議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

全員が賛成した議案

議案名	議決日
条 例 ▶稲美町個人情報保護法の施行に関する条例の制定 ▶稲美町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正 ▶職員の定年等に関する条例の一部改正 ▶地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 ▶職員の給与に関する条例及び稲美町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 ▶議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 ▶特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正 ▶稲美町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	12/16
4年 度 予 算 ▶一般会計補正予算(第5号・6号) ▶国民健康保険特別会計補正予算(第3号) ▶介護保健特別会計補正予算(第2号) ▶介護サービス特別会計補正予算(第2号) ▶水道事業会計補正予算(第4号) ▶下水道事業会計補正予算(第2号)	12/16
その 他 ▶稲美町都市公園施設等の指定管理者の指定	12/16

まちづくりをどうする

## ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
山田 立美	8	①稲美町北西部の地区開発及び沿道活性化について
		②スケートボードパークの設置について
		③空き家活用特区制度の取り組みを問う
池田 博美	8	①土地利用計画の緩和を
		②ため池太陽光発電の推進を
		③次世代自動車購入に補助を
木村 圭二	9	① PayPay 事業の検証と併せて商品券の配布事業を求める
		②消防団と町議会議員選挙及び報酬を問う
		③改めて農村環境改善センターを利用する高齢者に減免を求める
		④住民票などの発行を行う日曜窓口の継続を求める
辻元 誠志	9	⑤水道料金値上げ検討の中止を
		⑥万葉太鼓会に庁舎玄関を目的外使用させていることを問う
		①人口増対策について
河田 公利助	10	②スポーツ施設管理に指定管理者制度の導入について
		③高齢者の生涯スポーツの推進について
		①移動手段の更なる確保を
池田 いつ子	10	②農業支援の充実を
		③投票率向上のために
		①小・中学校の女子トイレに生理用品の設置を
山口 守	11	②女性の生理を正しく学ぶ機会を
		①出産・子育て支援の充実を
		②不登校支援の現状は
		③学校でのてんかん対応は
関瀬 真澄	11	④高齢者優待利用券の枚数制限撤廃を
		①会計年度における主要施策の成果報告書について
		②眼科健診を提案する
		③稲美町有線放送を活用した行政情報の発信について
長谷川 和重	12	④子ども まんなか社会の実現に向けてのハード面を問う
		⑤スケートパークを求めて町内公園の見直しを求める
		①稲美町スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の見直し及び条例施行規則の見直しについて
吉田 剛	12	②病児保育事業の導入による保育サービスの充実について
		③稲美北東部地区におけるまちづくりについて
		①旧コスモス児童館の活用は
小山 裕美	13	②健康促進について
		③安全のためカーブミラーの曇り防止を
		①不登校や不登校傾向にある児童生徒への支援を
大路 恒	13	②多様化する性について更なる理解を
		③飼い主がいない猫・地域猫のTNR活動は
樋口 瑞佳	14	①農家は困り果てている
		②防火水槽などの維持管理は
		①不登校・ひきこもりの人や子どもから高齢の人まで誰もが集える居場所づくりを
		②旧コスモス児童館の活用は
		③教育委員会と民間教育事業者との情報交換の場を求める
		④当町のマイナンバーカード取得状況は

🎤 のある質問事項を掲載しています。

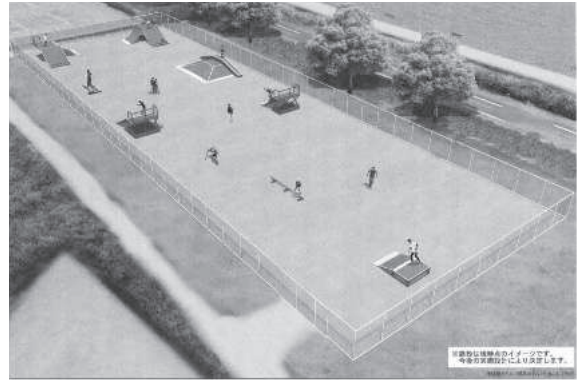


山田 達美

# 町北西部の地区開発と沿道計画は

地域整備部長 現時点での計画はない

加古川市の市街化区域に隣接する西和田地区で住宅建築は可能か。  
**地域整備部長** 優良農地であることに加え、人口減少の中、新たに大規模な住宅地開発を行う規制緩和は難しい。県道沿線の中一色地区活性化に向けた地区計画の取り組みは。  
**地域整備部長** 新たな地区計画指定は、現在指定を受けている2地区の土地の宅地利用後になると考えている。スケートボードを通じた地域活動に対する理解と支援は。



日岡山公園にスケートボード場ができる  
(加古川市役所公園緑地課ホームページから抜粋)

**経営政策部長** まちづくり活動サポート事業の追加募集の中で、補助を決定している。  
**スケートボードパーク**の設置は。  
**生涯学習担当部長** 先進地や愛好者等の声も聞き、施設内容や設置場所、運営方法などを研究しながら進めたい。  
**空き家活用特別区域**の申し立ては。  
**地域整備部長** 地域住民との合意形成が必要のため、指定の申し入れは行っていない。

一般質問

## 市街化調整区域に家を建てやすく

地域整備部長 個別の相談に応じていく



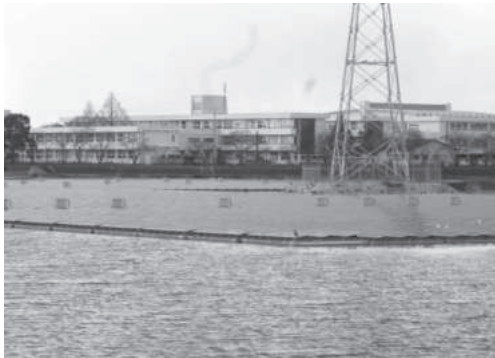
池田 博美

調整区域では「自分の土地なのに家を建てられない」との声を聞いて、人口減少対策として、家を建てやすくする規制緩和が必要だ。  
**地域整備部長** 規制が緩和されている部分もあるため、家の建築が可能かどうか個別で相談を。

談していただきたい。  
**ため池太陽光発電の推進**

地球温暖化防止、脱炭素社会実現のため、ため池太陽光発電の推進を。

**経済環境部長** 現在17カ所のため池に設置さ



地球温暖化防止に貢献するため池太陽光発電（溝ヶ沢池）

れ、新たに4カ所の設置計画がある。推進は、ため池管理者である水利団体等の判断で進めていただきたい。

**電気自動車購入補助**

台数と補助金導入は。

**経済環境部長** 平成29年度から5年間で、町内では33台の登録があると聞いている。現在、購入補助制度を創設する予定はないが、次世代自動車の開発状況や充電設備の設置状況、近隣市町の動向などを注視していく。



# 日曜窓口は継続すべきだ

〔経営政策部長〕 3月末で終了したい



木村 圭二

証明書等のコンビニ交付が1月から始まる。それに伴い、日曜窓口、電話予約サービスを廃止しようとしているが、継続すべきだ。

## 経営政策部長

コンビニ交付の実施に伴い3月末で終了したい。マイナンバーカードの取

得率向上に努めたい。

## 水道料金の値上げ検討の中止を

物価高騰が続いているこの時期に、値上げを検討すべきではない。地域整備部長 人口減少による料金収入減や老朽化した管路などの



住民課の窓口

計画的な更新のため料金改定は必要と考える。消防団員の報酬は個人に支払うべきだ

## 消防団員の報酬は個人に支払うべきだ

消防団員の報酬は消防団各部の口座に振り込まれている。個人の口座に振り込むべきだ。経済環境部長 検討委員会

## 経済環境部長

検討委員会です。6年度以降に個人の口座に振り込みたい。

## 経済環境部長

地位を利用して選挙運動をしないよう周知している。

# 大学授業料の全額支援を

〔教育政策部長〕 実施する予定はない



辻元 誠志

人口増対策で教育的立場からの経済的支援として、授業料の全額を所得に応じて給付支援をする等の、支援を実施しては。

## 教育政策部長

大学授業料の全額を支援する予定はない。国の制度では、大学や高校等に進学し、学ぶ意欲を持つたうえで給付要件を満たした学生に、世帯所得に応じた給付型奨学金の支給及び授業料と入学金の減免を受けられる制度がある。

## 教育政策部長

育児サービスを利用する際に、住民の生の

## 育児サービス

声を聴くためのアンケートを行ってはどうか。

## 健康福祉部長

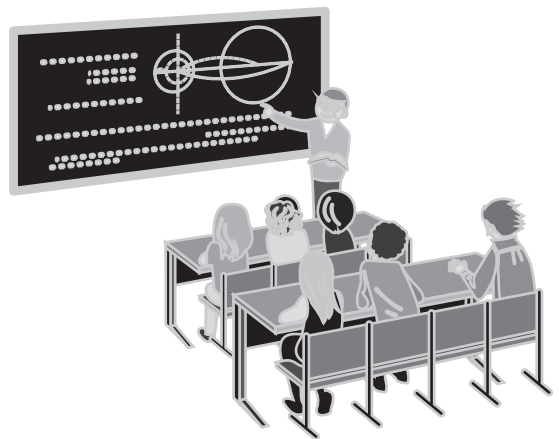
紙面によるアンケートは行っていないが、保護者と面接し、直接話を伺っている。今後もサービスの充実に努めていく。

## スポーツ施設管理に指定管理者制度の導入を

スポーツ施設管理の人員費削減と住民サービスの向上に向けて、指定管理者制度を導入してはどうか。

## 生涯学習担当部長

現時点では未定だが、今後の検討課題とする。



# 移動手段の更なる確保を

〔経営政策部長〕 先進事例を注視していく



かわち 公利助

5年4月から、自動運転「レベル4」の遠隔監視による自動運転サービスの許可制度が開始されるが、導入の考えは。

経営政策部長 まだまだ課題が多く、現時点での導入検討は難しい。自治会内での移動に



走行実験中のグリーンスローモビリティ (加古川市内)

(注1) 自動運転「レベル4」  
場所など限定でドライバーを要しない自動運転  
(注2) グリーンスローモビリティ  
時速20km未満で走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

も困っている人がいる。新たな交通手段として、道路が狭くバスも通れない地域でも活用が期待される「グリーンズローモビリティ」を導入できないか。経営政策部長 自宅から目的地まで乗り合いで使ってもらっている「

あいのりいなみ」の利用促進に取り組む。

## 農業支援の充実を

肥料代や燃料代が高騰しているが、町の「農業者支援給付金」は、給付条件が厳しい。条件を緩和して支援策を。経営政策部長 国が、JA等を窓口として肥料価格高騰に対する農業者支援策を実施している。現在のところ給付金の給付条件の緩和や新たな支援策の予定はないが、国・県の動向を注視していく。

# 全ての女子トイレに生理用品を

〔教育長〕 最も良い形で支援をしていきたい



いけだ 池田 いつ子

経済的な理由だけでなく、生理用品が急に必要になることもある。学業に集中できないという声が多くあり、小中学校の女子トイレに生理用品の設置を当たり前にするべきだ。

教育政策部長 保健室での配布と中学校トイレでの設置は今後も続けるとともに、中学校での利用状況を確認していく。養護教諭をはじめ、小学校とも協議を続け、小学校も設置するかどうか検討していく。



稲美北中学校の女子トイレの内部

## 生理について正しく学ぶ機会を

生理は個人差もあるが、様々な不調がある。当たり前のことで隠す必要がないことから、しんどさを分かち合える社会にすべきだ。男子も正しく女性の生理を学ぶべきでは。

教育政策部長 小学校や中学校で、発育や出産に関するDVDや教科書を用いた授業を行っている。生命の素晴らしさを学ぶと共に、発達段階に応じて自分の体や心の成長と向き合う時間を大切に、学習を進めていきたい。

# 出産・子育て支援の充実を

健康福祉部長 安心できる環境整備に努める



やまぐち まもる  
山口 守

国の「出産・子育て  
応援交付金」を活用し、  
流産・死産<sup>(注)</sup>グリーフケ  
アや妊婦検診タクシー  
費助成などの支援は。  
**健康福祉部長** 近隣二  
市二町でグリーフケア  
を含めた相談支援業務  
について協議を重ねて  
いる。また、当町独自  
の経済的支援の充実に  
ついて検討している。

## 不登校支援の現状は

ふれあい教室の人員  
や施設等の拡充は。

**教育政策部長** 稲美北  
中学校に加え、10月か  
ら稲美中学校にも生徒



出産・子育ては稲美町で

(注) グリーフケア  
配偶者や子ども、親などの家族、親しい友人な  
どと死別した人が陥る複雑な情緒的状态を分かち  
合い、深い悲しみから精神的に立ち直り、社会に  
適応できるように支援することをいう。

指導員を配置した。今  
後も人的・施設面など  
の充実を図りたい。  
フリースクールやそ  
こに通う児童生徒に物  
的・経済的支援は。  
**教育政策部長** 現在の  
ところ考えていない。  
出席扱いとしている児  
童生徒へは交通費の負  
担軽減のために、通学  
用定期の取得対象とな  
るよう支援している。

## 高齢者優待利用券のタ クシー券枚数制限撤廃 を

**健康福祉部長** 今後の  
検討課題としたい。

## 一般質問

# 子ども まんなか社会に向けて

教育長 行政と民間の力を借りて充実を



せきなだ ますみ  
関灘 真澄

少子化の中、不登校  
等の児童生徒が増加傾  
向で、教育行政は様々  
な対応に尽力されてい  
るが、全庁挙げ問題解  
決の責務がある「教育  
機会確保法」が平成29  
年に施行されたが。

的な場所が必要な子も  
いる。民間の力も借り  
て選択肢をつくってい  
くことは必要である。  
**スケートパーク設置を**  
町内都市公園に、若  
者が集える場の提供と  
多世代が楽しめるプレ  
ーパークの設置を。

**生涯学習担当部長** 稲  
美町スポーツ推進計画  
により、前向きに検討  
をする。

## 主要施策成果報告書を

より詳しく分かりや  
すい資料を。また、ホ  
ームページに公表を。

**経営政策部長** 内容等  
について、近隣市町の  
状況等を研究していく。

## 眼科健診を成人健診に 取り入れてはどうか

**健康福祉部長** 厚生労  
働省の動向を注視し、  
今後の研究課題とする。



稲美町スケートボード協会のみなさん



はせがわ かずしげ  
長 谷川 和 重

# 施設利用料の支払いは電子決済で

生涯学習担当部長 費用対効果等を検討していく

スポーツ施設利用料は、現在、現金のみだが、キャッシュレス決済の導入は。生涯学習担当部長 キヤッシュレス決済は高額な費用がかかるが、検討していく。スポーツ施設の設置及び管理の条列見直しを

スポーツ施設利用において、当町の住民を優先すべきだ。

生涯学習担当部長 現状どおり、町内・町外の区別なく貸し出す。



スポーツ施設利用の改革が待たれる

## 病児保育事業の充実を

病児の急変時の早期対応が出来る施設型タイプは何か良いか。

健康福祉部長 病状の急変時に即座に対応ができる医療機関併設型が望ましい。

## 稲美北東部地区のまちづくりは

まちづくり準備委員会、協議会を作り住環境課題に取り組んで。地域整備部長 地元説明会で住環境への様々なご意見をいただいた。まずは、これらの課題の共有を図っていく。

一般質問

# 旧コスモス児童館の施設活用を

健康福祉部長 活用できないか検討していく



よしだ つよし  
吉田 剛

現在の旧コスモス児童館の状況は。

健康福祉部長 児童館としては用途廃止届を県に提出しており、閉館となっている。

今後のより充実した子育て支援、教育支援施設としての活用及び運用に向けた計画は。

## 健康促進事業の充実を

いなみ健康ポイント

健康福祉部長 まだ具体的な計画はないが、資源の有効活用の観点からも、より充実した子育て支援、教育支援施設として活用できないか検討していく。

事業を拡大し、より多くの住民が参加できるようにしては。

## 健康福祉部長

現在、40歳以上の人を対象に、健康福祉部所管の健康づくりと介護予防事業に関する全ての事業を対象としている。事業拡大の際は、担当課と協議していく。年齢の拡大は考えていない。健康遊具の設置が広まっている。町内での設置計画は。地域整備部長 今後、新たな公園を整備する際に検討していきたい。



旧コスモス児童館の活用を

# 不登校児童生徒への対応と支援は

教育政策部長 一人一人に寄り添った支援を行う



こやま 裕美

不登校に関するスクールカウンセラーへの相談件数は。

教育政策部長 4月から11月末まで94件ある。

学校に来られない児童生徒の学習支援は。

教育政策部長 ふれあい教室や保健室等の別室学習、ICTを活用

した支援を行っている。不登校児童生徒の健康診断等は。

教育政策部長 放課後に保健室で測定したり、

学校医である医療機関に行っていた。

不登校児童生徒の卒業後の対応は。教育政策部長 本人や

保護者と連絡を取り、相談を継続している。

学校生活で性の多様性への配慮は

教育政策部長 制服に

関する配慮、多機能ト

イレ設置、さん付け呼

称や混合名簿採用等の

取り組みを進めている。

地域猫のTNR活動は

当町での地域猫に関する取り組みは。

経済環境部長 今後相

談等があれば、他市町

の例を参考に当町でできることを考えたい。

## 一般質問

# 物価高騰時の農家に支援を

経済環境部長 農業者支援臨時給付金を実施



おさだ ひさし 大 路

物価高騰の折、農家は困り果てている。米価は下落し続け、肥料や農薬は高騰している。

人件費を考えなくても、機械の修理や購入等から大きな赤字が考えられる。農家に対する支援策として10万円あたり1万円を補助しては。

経済環境部長 原油価格・物価の高騰などにより経営に影響を受けている農業者に対する支援として「農業者支援臨時給付金」事業を実施している。新たな支援策の予定はない。

経済環境部長 修繕等

が必要な場合は、連絡

をいただいている。

点検後の報告は。

経済環境部長 修繕等

が必要な場合は、連絡をいただいている。



防火水槽（向山公会堂前）

防火水槽等の維持管理は

火災が発生した場合、初期消火が重要だ。

防火水槽や消火栓の維持管理は。

経済環境部長 加古川

市消防本部が、内部規

程に基づき、毎年町内

すべての防火水槽や消

火栓の定期点検を行っ

ている。また、各消防

団や自主防災組織でも

定期的な点検を行って

いただいている。

点検後の報告は。



樋口 瑞佳

# 旧コスモス児童館の今後の活用は

健康福祉部長 今後の活用方法を検討する

旧コスモス児童館活用に対する町の見解は、健康福祉部長 資源有効活用の面から、より充実した子育てや教育支援施設として活用できないか検討していく。誰もが集える居場所を学区ごとの屋内施設設置やインターネットも使用できる学習室を。健康福祉部長 今後の研究課題としたい。民間教育事業者との情報交換の場を

教育委員会とフリースクールなどの民間教育事業者との意見交換の場を設けては。教育政策部長 県主催の兵庫不登校支援ネットワーク推進会議で情報交換を行っている。児童生徒のプライバシーに配慮し相互に必要な情報を交換している。日曜窓口の継続は健康福祉部長 コンビニ交付の開始で午前6時30分から午後11時まで利用ができるため、3月末で終了予定。マイナンバーカード未取得の人には郵便請求をお願いする。



旧コスモス児童館の活用を求める

## コロナ禍に対応した議会傍聴

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止のため、傍聴人の定員を制限しています。議場・委員会室へ入場（室）される際は、出入り口に設置している消毒液をご使用ください。また、マスクを着用し、隣の人との間隔をあけてご着席ください。体調がすぐれない人は、傍聴をご遠慮ください。

### ★ 本会議の傍聴

1. 本会議開催の1時間前から受け付けを始めます。役場3階の議場前にてお並びください。（先着順）
  2. 傍聴人受付票に住所・氏名・年齢をご記入ください。
  3. ご記入後、切り取り線で傍聴人受付票と傍聴券を切り離し、受付票は入り口に置いてある傍聴人受付箱に投函してください。先着11人まで入場できます。
  4. 傍聴中は、傍聴券をお持ちください。お帰りの際は、傍聴券を傍聴券返却箱へご返却ください。
- ※1階ロビーのATM前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

### ★ 委員会の傍聴

1. 委員会開催の1時間前から議会事務局で受け付けを行います。（先着順）
2. 傍聴人受付票に住所・氏名・年齢をご記入ください。
3. ご記入後、切り取り線で傍聴人受付票と傍聴券を切り離し、受付票は傍聴人受付箱に投函してください。先着4人まで入室できます。
4. 傍聴中は、傍聴券をお持ちください。お帰りの際は、傍聴券を傍聴券返却箱へご返却ください。
5. 日程及び調査内容は、決まりしだい稲美町のホームページに掲載します。調査内容の変更がある場合もありますので、詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせください。

### 次回の定例会の日程（予定）

とき	予定されている主な内容
2月22日(水) 9:30～	議案の提案理由の説明
3月 7日(火) 9:30～	一般質問
3月 8日(水) 9:30～	一般質問
3月 9日(木) 9:30～	議案に対する質疑・討論・表決
3月22日(水) 13:30～	議案に対する質疑・討論・表決

### 予算特別委員会の日程（予定）

とき	とき
3月13日(月) 9:30～	3月20日(月) 13:30～
3月14日(火) 9:30～	3月22日(水) 9:30～ (予備日)
3月16日(木) 9:30～	
3月17日(金) 9:30～	

【問合先】 議会事務局 ☎492-9147 (直通)

一般質問

議会傍聴

# 知的障害者の保護者の 声を受け止めて

## 意見交換会

11月30日、「知的障害者が安心して暮らせる町に」をテーマに、稲美町知的障害者保護者有志の皆さんと総務福祉文教常任委員会委員との意見交換会を開催しました。

保護者の皆さんからは「知的障害者が暮らせるグループホームが少ない」「緊急時の受け入れ施設が無い」「知的障害者が、宿泊やグループホームで暮らすための練習ができる場がない」「行政と基幹相談支援センターや計画相談支援の連携が取れているように見えず、いざというときにどこに相談していいのか分からない」といった意見が挙がりました。



知的障害者保護者との意見交換会

委員会として、保護者の皆さんの切実な声を受け止め、まずは町当局に状況を調査し、話し合いを続けていきたいと感じました。

## 子どもの人権・社会的養護を学ぶ

### 人権研修会

12月19日、社会福祉法人尼崎市社会福祉事業団の鈴木まやさんによる研修会が行われました。演題は「子どもの人権」で、児童養護施設、児童発達支援センター、母子生活支援施設で勤務されたご経験から、お話しいただきました。



子どもの人権を学ぶ議員

社会的養護の現状、施設で出会った子どもたちや保護者の傾向、虐待が子どもの育ちに及ぼす影響や当事者の声などができない事例をたくさん伺いました。子どもの問題行動は表現行動であり、大人誰もが目の前の小さなことに丁寧に対応することが大切であることも学びました。



鈴木まや講師

#### (注) 社会的養護

保護者の適切な養育を受けられない子どもを、公的責任で社会的に保護養育するとともに、養育に困難を抱える家庭への支援を行うもの

## 議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。議場へ傍聴に来ることができない人でも、議会開催日にインターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどでライブ中継（生中継）をご覧いただけるほか、おおむね7日後（土曜日・日曜日、祝日を除く）から録画放送もご覧いただけます。詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



# 中学校部活動を

# 段階的に地域移行へ



部活動の様子（稲美北中学校）

少子化が進むなか、学校と地域が協働・融合した持続可能なスポーツ、文化活動ができる環境を整備するため、6年度から中学校部活動を学校から地域へ段階的に移行する。これにより、生徒の多様な体験機会の確保や教員の負担軽減を図る。

**問** 平日は学校の教員、土・日は地域の指導者で、指導者が複数になることで、両者の指導法の違いが生徒を混乱させないか。

**答** 教員と地域指導者が密に連携を取れるように、検討委員会を設け協議していく。また、両者をつなぐ地域コーディネーターの設置も考えている。

## 電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援金を 給付

電力・ガス・食料品等（灯油等を含む）の価格高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい低所得世帯

（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯当たり5万円の給付を行う。

**問** 給付金の受付期間が4年12月上旬から5年1月31日までと短いのが、受け付け漏れの心配はないか。

**答** 年度内の給付を目指す、国からこの期限が提示された。広報やホームページなどでしっかりと周知していく。

## 新型コロナウイルスの 接種状況

稲美町民の過去4回目までの接種状況が、年齢区分ごとに報告された。

**問** 5歳～11歳の接種率が、約4%とかなり低いのが、その要因は。

**答** 5歳～11歳は重症化リスクが低いのが、今

後、どのような副反応が出るのかも分からないのでワクチン接種を控えているという意見が一番多い。

**問** 乳幼児（生後6カ月～4歳）の初回接種はどのように行うのか。

**答** 加古川市内での集団接種から始め、希望者が増えれば、個別接種も踏まえて検討する。

## その他調査事項

人権教育課における啓発事業、個人情報保護法の改正など。

（11月2日・7日開催）

## 文教福祉総務

### 委員会報告

委員長	樋口 瑞佳
副委員長	山口 守
委員	関灘 真澄
〃	木村 圭二
〃	池田 博美
〃	池田いづ子
〃	大山 和明



生活に直結する燃料価格





加古郡消防協会出初め式（天満東小学校体育館）

## 生活産業建設

### 委員会報告

委員長 小山 裕美  
副委員長 吉田 剛  
委員 河田公利助  
〃 大路 恒  
〃 辻元 誠志  
〃 山田 立美  
〃 長谷川和重

# 消防団員が活動しやすい体制へ

昭和51年発足の稲美町消防団は、社会環境の変化により団員確保が困難になっている。定数を1割削減して769人にし、団員資格や報酬などを見直すことで消防団の組織強化を図る。

**問** 消防団員の定数を見直す根拠は。

**答** 当町は人口1千人当たりの団員数が26人で他市町より多い。現在、定員不足の分団もあるため見直しを行う。

**問** 40歳未満の年齢制限が撤廃となるが、何歳まで在籍可能か。

**答** 年齢の明言はできないが、健康で活動可能な人をお願いすることになる。

**問** 報酬は、団員本人に直接支払われるのか。

**答** 町から各部に振り込み後、部から団員に渡されている。次年度以降の検討委員会で、団員本人への直接支払について検討したい。

**キャッシュレス決済還元キャンペーン終了**

**問** 総利用者数は。

**答** PayPayから、約3万人と聞いている。

**問** 対象店舗を限定しなかった理由は。

**答** 物価高騰に対応するためにも、店舗を限定せず全ての加盟店で利用できる形にした。

**問** ポイント還元額の約1億5063万円は、全て町が負担するのか。

**答** 全額町が負担する。

**問** 商品券の方が良かったという声もあるが、PayPayを使えない住民への対策は。

**答** キャッシュレス決済キャンペーンと商品券双方にメリットやデ



東播磨道を現地調査（加古川市八幡町下村）

メリットがあり、検討して今後に生かしたい。

**東播磨道の整備状況を視察**

6年の全線開通を目指し建設が進む、北播磨と東播磨を結ぶ自動車道路を現地視察した。

**問** 工事が完了すれば、八幡稲美ランプから加古川堤防までの渋滞問題は解消されるか。

**答** 八幡三木ランプまでの約2・5キロが5年に一部開通するため、渋滞問題も順次緩和されると考えている。

**その他報告事項**

加古大池活用施設の指定管理者指定など。（11月11日開催）



加古福社会館で練習する「卓球協会」のみなさん

● 議会インタビュー 130  
**体育協会「卓球協会」を訪ねて**

どのような活動をしていますか

町内に7団体の卓球登録サークルがあり、各団体に練習しています。町民大会やふれあい卓球大会などを行い、団体間の交流を深めています。

小学生から高校生までの若年層は技術指導によるレベルアップを目指し、高齢者はスポーツを通じて健康的な生活が送れることを目



指しています。

卓球協会として望むことは何ですか

卓球は、子どもから高齢者まで幅広い年齢層で楽しみながら競技できる生涯スポーツです。卓球を通して人と人がつながり、町がより元気になることを願っています。

町に望むことはどんなことですか

公式大会ができるように、いなみ野体育セ

ンターに空調設備を設置してほしいです。卓球台が古くなっているため、順次更新できるように、スポーツ関連の予算を拡大してほしいです。

議会だよりは読んでいますか

読んでいます。表紙や最終ページに注目しています。

住民と議会の距離が近くなるように、住民参加のコーナーや子

もの記事や写真など元気のける記事載せてほしいです。

稲美町卓球協会		
会長	あかまつ 秀司さん	
会員	・男性	46人
	・女性	71人
	合計	117人

言とひと



こばやし たかお 小林 孝夫さん (八軒屋)

稲美町は、ため池が多く、田畑が広がり、草花が美しく、空気がおいしい等のイメージが浮かびます。現在、先人から受け継いだ土地を、私たちは年齢と

「美しい稲美町」

ともに守れなくなりつつあります。地域の人たちが、のどかで美しい田園風景を眺めながら、「稲美町に住んで良かった」と思うような稲美町にしたいものですね。そのため、今一度稲美町のイメージを壊さないようみんなど考える時期に来ているのではないのでしょうか…。

記 後 集 糸

この原稿を考えている時に、稲美中学校が全国中学校駅伝女子2連覇のうれしいニュース。「耐え抜いて全力を出し切った子どもたちを尊敬する」との、監督インタビュー記事。彼女たちに元気をいただき、議会も町の課題解決に臨みます。

(山口 守)

広報常任委員会

- 委員長 池田 博美
- 副委員長 長谷川 和重
- 委員 山口 守
- 委員 大木 恒
- 委員 木村 圭二
- 委員 立美

